

から、営業利益率が向上したとは言い難いのである。ルネサスの経営陣は営業利益率10、15%という数字だけを「見て一実力がついた」と錯覚しているのではないか？

本当の実力がついたわけではないルネサス予想される。一度停止

ち上げるには膨大な労働力、カネ、時間がかかるからだ。

特にドライエッチング装置やCVD装置やスパッタリング装置など、真空チャンバを必要とする装置の立ち上げには、相当な困難がある。こうすれば従業員をいたずらに疲弊さ

止の原因が過剰在庫の掃だとしたら、工場の稼働率を50%↓40%↓30%と減らせばいい。つまり装置は停止せずアイドリングさせておき、ウエハの投入量を減らせばいいのである。こうすれば従業員をいたずらに疲弊さ

# 工場を止めるべきではない

## ルネサス I D T 買収中止で解決

上、閉鎖したり売却した。さらに設備投資も、売上高比率の数%レベルまで絞りに絞った。

要するにルネサスは工場を半分以下に減らし、従業員を約3万人削減して、設備投資を極限まで絞った結果、黒字化したのである。本当に稼ぐ力がついた

に、過剰在庫の問題など何らかの非常事態が起き、その結果経営陣は国内主要6工場で生産を2カ月間止める決断をした。

しかし生産停止により、苦境に陥る可能性がある。なぜなら工場を止めるのは簡単だが、一旦止めた工場を再び立

せる、工場の再立ち上げの仕事は発生しない。

最後にこの非常事態への解決策を提示する。ルネサスは2018年9月に、米アナログ半導体メーカーのI D T を約7300億円

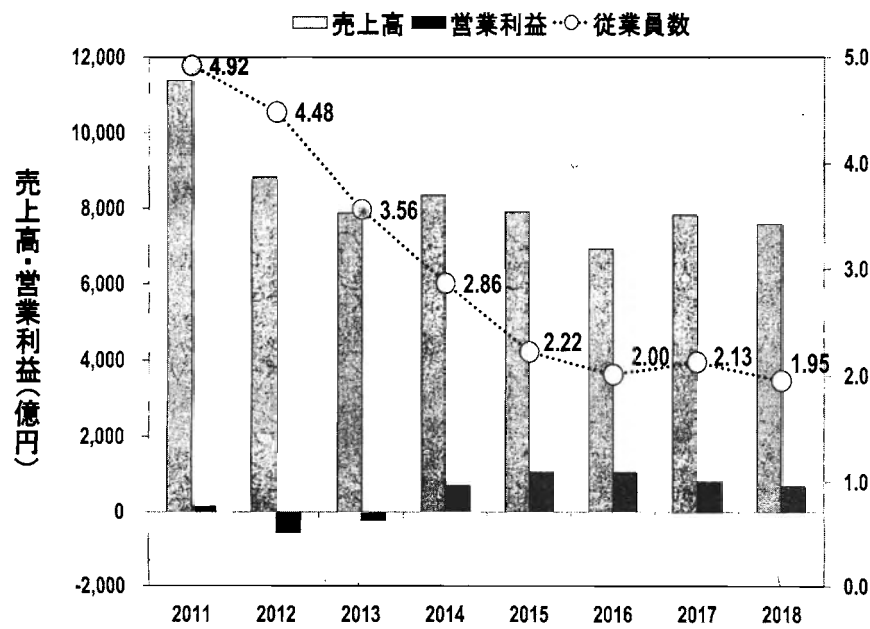


図1 ルネサス エレクトロニクスの四半期毎の業績  
出所:ルネサス エレクトロニクスのIRデータを基に筆者作成

に匹敵するほど巨額である。

ルネサスは、国内主要6工場を2カ月間停止するほどの非常事態にあるのではないか？

筆者はI D T の買収を止めれば、現在の非常事態は簡単に回避できると思うのだが、読者諸賢はどう思いますか？

(微細加工研究所・所長)